

1月11日(日) 消防出初式 (土岐川河川敷)



みんなで築こう

人権の世紀



北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう

拉致問題の解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。この問題についての関心と認識を深めていくことが必要です。

人身取引をなくそう

強制労働などを目的とした人身取引は、重大な犯罪であるとともに、基本的人権を侵害する深刻な問題です。この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。

特集 土岐市60年のあゆみ

08 市政情報

市長と語る会

消防功労者表彰／土岐市一周駅伝大会による交通規制

市道（下肥田地区）の通行止め／新しい人権擁護委員の紹介／遺児激励金支給事業

12 情報ひろば／土岐市公民館だより

14 ときめきの瞬間

16 お便り日和・きまみに川柳

17 土岐市教育 夢・絆／給食センター掲示板

18 健康ガイド

19 健康ほっとLine／県からのお知らせ

20 陶史の森だより

市長の部屋から 1月11日(日)

消防出初式に出席し、日々消防活動に尽力されている方々の功績を称えて表彰いたしました。また、式典後には団員の皆さんが、分列行進や一斉放水を披露するなど日頃の訓練の成果を存分に発揮されました。

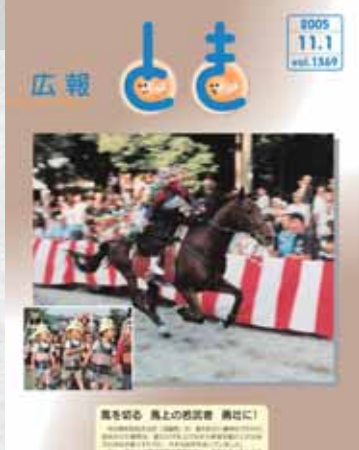


近年、全国各地で異常気象などによる災害が多く発生しており、ますます多様化・大規模化する災害の恐ろしさを実感しています。

消防出初式は、市民の防災意識を高め、自主防災活動を活発化するために大変意義のある行事です。消防団員の皆さまにおかれましては、市民の安全・安心を確保する活動への自信と誇りを持っていただき、本年もなお一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

土岐市長 加藤靖也





特集 広報と振り返る 土岐市60年のあゆみ

土岐市は、昭和30年2月1日に、旧土岐津町・下石町・妻木町・駄知町・泉町・鶴里村・曾木村・肥田村の8カ町村が合併し、当時県下第3位の人口5万113人・9361世帯を抱える都市として誕生しました。

広報紙第1号は、合併前の昭和29年に「土岐郡広報」として発行されました。以来、初代二宮安徳市長から五代加藤靖也市長までの本市の発展の様子を伝え続けてきました。

今回の特集では、この町が歩んできた60年の歴史を広報紙とともに振り返ります。

8月 未曾有の豪雨が土岐市を襲う

昭和32年(1957年)

8月 国保中央病院開設



この年、約1800人が三国山キャンプ場を利用しました。

7月 三国山キャンプ場開設

昭和31年(1956年)



初の市長選挙は、無投票で二宮氏に決まりました。

3月 初代市長に二宮安徳氏当選

昭和30年(1955年)

昭和30年～32年 <<<<

昭和34年(1959年)

9月 伊勢湾台風で甚大な被害



この台風で下石小学校が全壊しました。

昭和39年(1964年)

7月 全国高校ウエイトリフティング大会開催

昭和40年(1965年)

4月 市消防署が完成

7月 国鉄土岐津駅が土岐市駅に改称

10月 第20回国民体育大会を開催



市民センター(現西部体育館)

昭和41年(1966年)

12月 新市庁舎が完成

昭和43年(1968年)

4月 国鉄土岐市駅舎が完成

昭和46年(1971年)

4月 国道19号バイパス開通

12月 市議会が「公害防止都市」を宣言

昭和47年(1972年)

7月 集中豪雨で駄知線の鉄橋が流失



市内では683世帯が浸水被害に。

昭和48年(1973年)

9月 中央自動車道土岐IC供用開始



テープカットは瑞浪ICで行われました。

昭和50年(1975年)

4月 二代市長に水野沖三氏当選

昭和51年(1976年)

4月 陶史の森が完成

5月 美濃焼卸商業団地が完成

6月 休日急病診療所開設

昭和53年(1978年)

4月 市図書館が完成

10月 焼津市とスポーツ姉妹都市締結

昭和54年(1979年)

7月 美濃陶磁歴史館が完成

10月 イタリア・ファエンツァ市と姉妹都市提携



イタリアでの盟約式

昭和55年(1980年)

2月 市民憲章制定
10月 資源ごみ回収スタート

昭和57年(1982年)

4月 市文化プラザが完成



S57.5.1 第805号



土岐市初の「のど自慢大会」

昭和58年(1983年)

4月 三代市長に塚本保夫氏当選

昭和60年(1985年)

3月 市浄化センターが完成
4月 公共下水道供用開始

昭和61年(1986年)

3月 土岐口土地区画整理事業が完了

昭和63年(1988年)

5月 市立総合病院開院



S63.4.1 第947号

平成元年(1989年)

2月 「織部の日」制定
4月 新土岐川橋が開通
9月 9月20日豪雨災害

平成3年(1991年)

3月 妻木土地区画整理事業が完了
4月 セラトピア土岐が完成

平成4年(1992年)

6月 稚児岩大橋が開通



H4.7.1 第1049号

長さ145m、アーチの高さ24mの美しい橋が完成しました。

平成5年(1993年)

5月 国指定史跡「元屋敷窯跡」の発掘調査に着手

8月 消防団鶴里分団が県消防操法大会で土岐市初の準優勝



H5.8.15 第1076号

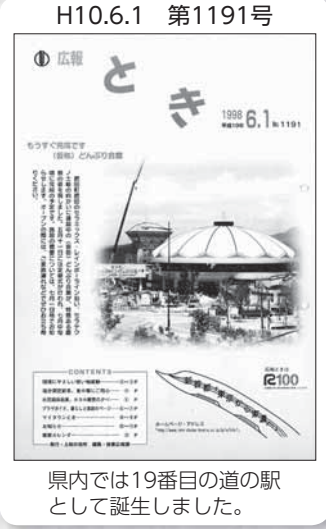
所要時間は、出場32チーム中、一番でした。

平成7年(1995年)

4月 市総合公園が全面開園

平成10年(1998年)

7月 道の駅「どんぶり会館」がオープン



H10.6.1 第1191号

県内では19番目の道の駅として誕生しました。

11月 第1回市農業祭を開催

平成13年(2001年)

5月 曾木町に上水道が通水。市内全域で上水道の給水体制が整う

平成15年(2003年)

4月 織部の里公園が開園

平成16年(2004年)

4月 道の駅「志野・織部」がオープン

H16.5.1 第1333号

オープン以来、毎年約60万人が訪れています。

平成17年(2005年)

3月 東海環状自動車道が開通

H17.3.1 第1353号

このとき、豊田東JCT～美濃関JCTの73kmが開通

同月 土岐プレミアム・アウトレットがオープン

平成18年(2006年)

4月 バーデンパークSOGIが開園
8月 県操法大会を35年ぶりに土岐市で開催

平成19年(2007年)

4月 四代市長に大野信彦氏が当選

平成21年(2009年)

4月 市プレミアム商品券を発売

H21.4.15 第1452号

土岐商工会議所での販売の様子

平成22年(2010年)

6月 天皇后両陛下がセラテクノ土岐をご視察

H22.7.1 第1481号

約1万6千人の方が沿道に詰めかけました。

平成23年(2011年)

4月 五代市長に加藤靖也氏が当選

平成24年(2012年)

9月・10月 第67回国民体育大会(ぎふ清流国体)を開催

H24.11.1 第1537号

総合6位入賞の岐阜県チーム

平成25年(2013年)

2月 五斗時スマートICが開通
同月 「岐阜県元屋敷陶器窯跡出土品」が国の重要文化財に指定

平成26年(2014年)

5月 酒井敏也さんに土岐市観光大使を委嘱
7月 神奈月さんに土岐市観光大使を委嘱



みんなで描く未来の土岐市

市制施行60周年を記念して、「みんなで描く未来の土岐市」と題した木の絵を市役所玄関ロビーに設置し、市民の皆さんから、未来の土岐市に期待することを募集しました。来庁した市民の方々に、緑色の葉っぱの形をした

用紙に「こんな土岐市になったらいいな」を書いて、木の絵に貼ってもらいました。最初は枯れ木のようなだった木も、土岐市の明るい未来を願う皆さんの希望溢れるメッセージで、緑豊かに育ちました。

みんなで描く 未来の土岐市



皆さんの描いた希望の葉っぱを紹介します



心豊かな町に

土岐青年会議所
専務理事
土屋和弘さん

私がこの町で仕事や生活ができてるのは、友人や家族など周りの人の支えがあったからこそだと思います。周りの人に支えられるたび、人の温かさを感じることができました。

これから先の土岐市も、一人一人が他人のために行動し、支え合いがもっと増えていくことで、人の温かさを感じられる「心が豊かな町」になると思います。そのような気持ちを持った人が、未来の土岐市に多くいることを望んでいます。



笑顔あふれる 土岐市に

鶴里小学校5年生
土屋実喜穂さん

いつまでもにぎやかで笑顔の絶えない市であってほしいと思います。お祭りなどのみんなが楽しめる行事がたくさんあり、周りの人に親切で、お年寄りにも優しい場所であれば、自然に人が集まってくると思います。

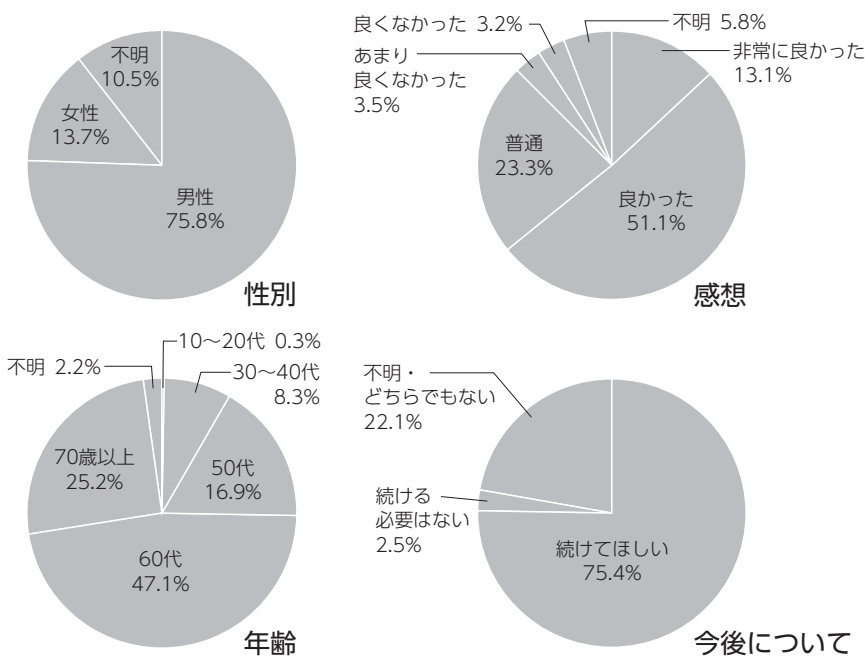
私が通う鶴里小学校は3月で閉校し、4月からは曾木小学校と統合して濃南小学校になります。少し寂しい気持ちもありますが、みんなと仲良くし、笑顔あふれる楽しい小学校をつくらせていきたいです。

そして未来へ <<<<<

市長と語る会



【参加者の声（アンケートより）】



■ アンケートの結果から

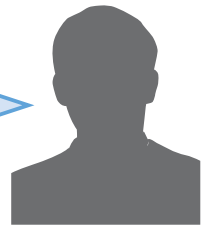
6割以上の方が「良かった」と回答しており、75%の方が「今後も続けてほしい」と回答しています。

参加者のうち、50歳以上の男性が多数を占めています。今後はもっと、女性や子育て世代の方の声を伺いたいと思います。



40代女性

人口がだんだんと減り、高齢化しています。老いていくと不安、不便を感じるようになります。子どもにもお年寄りにも住みよいまちづくりを期待します。



70歳以上男性

総合病院は高齢者にとって大切な所なので、ぜひ続けていただくようお願いしたい。

他の市民の皆さんがどういうことを思っているのかを知ることができ良い経験になった。より幅広い年齢層が参加し、市の将来のことを語るできるようになれば良い。



30代男性



60代女性

このような場に初めて出席しました。市政の話を市長から直接聞くことができ良かったと思います。紙面を読むだけでなく話を聞くことで、市長の考えが良く分かりました。

平成26年度

平成26年11月4日から12月12日にかけて「市長と語る会」を市内各所で開催しました。4年目となる今年度は、昨年度を上回る9団体からの要請を受け、399人の市民の方に参加していただきました。

問 総合政策課（内線212）

【意見と回答】

■ 総合病院について

意見 >> 医師不足、経営状況について、地域住民も不安を抱いている。今後の見通しは？

市長 >> 全国的にも医師が不足しているため、地方の病院は医師の確保が困難になっています。同様に、総合病院も医師が不足しており、このことが経営面における赤字増加の原因の一つになっています。

今後は、東濃圏域全体で地域医療の確保をどのようにしていくかを考える必要があります。また、経営改善のために直営や指定管理といった経営形態も含めた病院の縮小や再編など、あらゆる手段を講じる必要があると考えます。

■ 人口減少について

意見 >> 国は「地方の再生・創生」と言っているが、市の人口は減ってきている。この人口減少に対してどのように考えているか。

市長 >> 人口減少には二つの要因があります。一つ目は、出生率の低下です。子どもを育てなくなるような環境や、女性にとって子どもを産みやすい環境をつくるのが大切であると考え、国を挙げて少子化問題に取り組んでいるところです。

二つ目は、社会動態によるものです。転入者よりも転出者が多いため市の人口が減っています。人は仕事がある所に移動するので、市内に働く場所をつくるのが解決策の一つになると考えます。

■ 新庁舎について

意見 >> 今後もずっと使っていく施設なので、税収も人口も減っている現状を踏まえて、無駄にならないように作ってほしい。

市長 >> 新庁舎の建設については、検討委員会を設置し意見を伺う予定です。その上で適切な規模や候補地を決定していきます。現在、資材などの価格や人件費が上昇しています。市場動向を見極めて建設を行いたいと考えています。

意見 >> 新庁舎の建設費用は、市民に対して税金という形での負担となるのか。それとも過去の蓄え（基金）で対応するのか。

市長 >> 建設費用については、基金と市債（借金）を予定しています。新庁舎は将来にわたり使用していくものになるので、世代間の負担を公平にするため、建設費の一部を市債で賄います。その市債を返済していくことで将来の市民にも建設費を負担していただきます。建設時の市民の方だけに負担していただくようなことはしません。



※市長と語る会の説明資料、議事録やアンケート結果の詳細は、
【市ホームページ > 市政情報 > 市長と語る会】からご覧になれます。

平成27年消防出初式 消防功労者表彰

1月11日(日)に行われた消防出初式の式典で、消防活動に尽力された次の方々が表彰されました。〈敬称略〉

■県知事表彰

永年勤続功労章 水野智文

勤続功労章 高津弘則、加藤隆司

功労章 中島一樹、武藤孝士、長江清彦、伊藤泰次、林弘志、松田卓也、中村元浩、加藤修一、松岡二郎

消防団員優秀家族賞 舘林はるみ(慶二)、安藤京子(誠志)、中島知江美(一樹)、武藤るり子(孝士)、小木曾礼子(幸徳)

■県消防協会長表彰

功績章 西村一二八、小木曾幸徳、林弘康、可知井誉、石井輝将、堀恭彰、曾村政司、各務昌幸、佐々木聖将、若尾宗洋

勤労章15年 舘林慶二、長江利勝、田中貴博、鈴木美樹

■市長表彰

功績章 武藤孝士、加藤寿典、松田健士、米田賢秀、小原敬典、虎澤佳寛、近藤大晶、後藤慎一、林裕人、荻曾喜徳、黒田恭章、鈴木宏則、松田卓也、可知井誉、近藤央充、稲垣潤、加藤祐己、小宮徳久

感謝状 久野忠雄、長江光則、久野満、瀧澤弘志、稲垣隆二、前田勉、加藤源一郎、鈴木俊二、長瀬康人、平井重良、水野紘彦、足立敏雄、山内賢



■市消防団長表彰

表彰章 伊藤忠司、田中貴博、山田康博、横田智、加藤昌宏、安藤雅敏、安藤寛朗、小島丈司、加藤俊、大久保勝透、村橋一彰、川合洋平、伊藤史哲、加藤麻美、石井由美恵、中舎真梨奈、奥村智伸、山田愛美

勤続章 小木曾幸徳、林弘康、曾村政司、佐分利かおる

精勤章 水野早苗、仙石恵、松原健太、佐橋摩衣子、波多野洋子、林玉美、佐藤浩司、中島大志、林伸一郎、永井秀顕、犬塚徹、西尾将伸、大澤広和、林秀和、土屋晴彦、古川弘枝、高井康雄、宮川浩光、安藤隆、生駒忠嗣、後藤翔太、岩井新之介、加藤秀幸、中島裕善、水野哲典、深菅健一郎、柴田知英、伊藤宏和、加藤将史、伊藤一希、林陽一郎、水野剛志、熊谷知治、日東洋子、戸松さゆり、林昭仁、稲垣孝道、中垣賢二、伊藤喬、水野泰英、尾関倫弘、加知宏樹、土本和紀、日比野雄介、齋藤圭介、山田恭生、鈴木正之、加藤尚宏、鈴木武司、林嘉余子

感謝状 第63回岐阜県消防操法大会出場隊員(妻木分団) 鈴木謙太、水野和博、加藤義裕、土屋晴彦、田中将史

☎ 消防本部 (☎53 0041)



市制60周年記念事業

第53回土岐市一周駅伝大会

—交通規制にご協力をお願いします—

2月22日(日)に開催される土岐市一周駅伝大会に伴い、次の区間で交通規制(車両通行止め)が行われます。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

また、選手が通過する際には、沿道でのご声援をお願いします。

10:00~10:30	下石橋東県道交差点付近~下石陶磁器工業組合入口
10:10~11:20	旧上郷郷土館(第2中継所)付近~柿野温泉交差点付近
10:30~11:20	濃南中学校前交差点~細野農業集落センター(第4中継所)付近
11:00~12:00	J A曾木支店(第5中継所)~駄知町東駅付近
11:30~13:00	浅野墓地付近~肥田浅野バス停
11:30~13:00	浅野緑地公園付近~本郷公民館

※規制時間は目安です。進行状況により前後することがあります。

☎ スポーツ振興課 (内線276)



2月5日(木)～3月中旬 市道(下肥田地区)の通行止めを行います



交差点改良工事を実施するため、市道の一部(左図)が、下記の期間、全面通行止めとなります(夜間開放)。この期間は、迂回路をご利用ください(左図)。また、県道武並土岐多治見線の一部が、工事期間のうち2週間程度、片側交互通行となります。ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

通行止め期間
2月5日～3月中旬

問 土木課 (内線324)

犯罪被害遺児 交通遺児 激励金支給事業

県では、次の要件に該当する遺児の方に対して、激励金をお贈りしています。該当する方は、ご連絡ください。

対象 次の全てを満たす方

- ▷①犯罪被害または②交通事故により、それまで生計を共にしていた父または母(すでに父母がなかった場合は、それに代わる方)を亡くした県内に居住する方
- ▷義務教育終了までの方または高等学校在学中(高等専門学校3年修了までの方、特別支援学校の高等部在学中の方を含む)の方(20歳未満)
- ※遺児となった後、養子縁組した方や、父または母が再婚し、生計を共にすることとなった方は対象になりません。
- ※①については、国の犯罪被害給付制度で遺族給付金の支給裁定がされていることが必要です。

激励金の額 (1人当たり)

- ▷乳幼児・小学生 = 15,000円 ▷中学生 = 20,000円
- ▷高校生 = 25,000円
- ※申請から高等学校修了時(20歳未満)まで毎年支給。基準日は、毎年5月5日です。
- 申込期限 3月6日(金)

申・問 犯罪被害遺児激励金支給事業…総務課 (内線224)
 交通遺児激励金支給事業…環境課 (内線254)

新しい人権擁護委員の紹介

新しい人権擁護委員として、石原幾男さん(駄知町)に、法務大臣からの委嘱状が伝達されました。石原さんの任期は、平成27年1月1日から3年間です。

また、退任した古澤明彦さん(駄知町)には、同大臣より感謝状が贈られました。

人権擁護委員は、市民の中から選ばれたボランティアです。市内では、市長から推薦され、法務大臣の委嘱を受けた9人が、人権についての相談や啓発活動などを行っています。



▲委嘱状の伝達を受ける石原さん

問 秘書広報課 (内線185)

情報ひろば

募 集

小・中学校の体育館の 利用団体

利用資格 10人以上の市内在住・在勤・在学者で構成する市内の団体（団体登録が必要）。ただし、営利目的（月謝などの対価を得るためなど）では利用できません。

利用期間 5月1日～平成28年4月30日（3カ月ごとに継続申請が必要）

利用時間 4月に開催する代表者会議で決定します。

電気代（1時間につき） ▽体育館半面、武道場1100円
▽体育館全面2200円

※体育館使用料は免除されません。

申 スポーツ振興課で交付する申請書を2月27日（金）までに同課へ提出してください。

問 スポーツ振興課（内線277）

配食サービス事業者

一人暮らしの高齢者などへ定期的に食事を届ける配食サービス事業に従事する事業者を募集します。この事業は、高齢者の安否確認や栄養補給を目的とするもので市が行っている事業です。詳しくは問い合わせください。

募集期限 2月27日（金）

問 高齢介護課（内線159）

ご案内

地元弁護士による 無料法律相談会

全ての法律問題に、東濃地区の弁護士が無料で相談に応じます。※完全予約制

日時 2月28日（土）午後1時～3時

場所 にぎわいプラザ6階（中津川駅前）

申・問 伊藤知恵子法律事務所
所 ☎（☎）42001

消防設備士試験

期日 3月15日（日）

時間 ▽甲種第1・2・3・5類、乙種第1・2・3・5・6類
11時～12時20分

▽右記以外11時～1時30分

場所 岐阜経済大学（大垣市）

申 2月5日（木）～13日（金）に、消防本部または南消防署に備え付けの願書で申し込みください。消防試験研究センターのホームページからも申し込みできます。

問 消防本部 ☎（☎）0123
または南消防署 ☎（☎）0119

音楽療法セミナー

音楽で心と体を健康に。子どもから大人まで誰でも参加できます。

日時 3月7日（土）午後2時～3時

場所 セラトピア土岐3階・会議室

参加費 無料（申込不要）

問 土岐レク協会・小村さん
☎（☎）22046

第27回 織部の日 記念事業

市では、織部焼が史実に登場した2月28日を「織部の日」と制定し、さまざまな記念事業を行っています。美濃陶芸発祥の地・美濃陶芸の聖地ともいえる「国指定史跡元屋敷陶器窯跡」を中心とする織部の里公園で、美濃焼の歴史や陶芸を体感してください。

▷美濃陶磁歴史館 特別展「桃山陶を楽しむ 一美と技—」
2月28日（土）～5月10日（日）午前10時～午後4時30分

▷暮雪庵茶会と四方仏蹲踞^{よほうぶつづくばい}展示
2月28日（土）・3月1日（日）
午前10時～午後3時（展示は午後4時）
利休が愛用した四方仏蹲踞と由来を示す添え状を創陶園で展示



▷第8回現代茶陶展
4月11日（土）～19日（日）午前10時～午後5時
／セラトピア土岐・小ホール

問 文化振興事業団 ☎（☎）5711

里親講演会

日時 2月21日（土）午後1時30分～4時30分 ※要申込

場所 瑞浪市地域交流センターときわ

内容 ▽講演「みんなわが子 子どもは未来・たからもの」
いちかわあつき氏 ▽里親・里子による体験発表

申・問 東濃子ども相談センター ☎（☎）1111・内線403

土岐市土地開発公社が 解散しました

地域の秩序ある整備と公共の福祉の推進のため、公共用地の取得や管理などを行ってきた土岐市土地開発公社が、平成26年12月2日に解散しました。現在は、本年度中に清算終了するよう、清算業務を進めています。

解散の経緯など詳細は、市ホームページをご覧ください。

問 総合政策課（内線213）

子ども・若者悩み相談

学校や勉強、いじめのことで悩んでいませんか。一人で悩まずに、相談してください。電話・メールで相談を受け付けています。

電話相談 ☎0120-187

31246（火）土曜日の午前10時～午後5時

メール相談 anshin55@crux.ocn.ne.jp(24時間受け付け)

☎ 東濃西部少年センター (☎3455)

善意

寄付をいただきました。ありがとうございました。

■不老マレットゴルフクラブ様から肥田幼稚園に

メッシュトンネル2セット、絵本10冊など(計12万3千円相当)

■下石保育園保護者会様から下石保育園に

DVDプレーヤー3台、砂場シート1枚(計3万円相当)

■寅卯会様から下石保育園にデジタルカメラ一式、電波時計1台など(計5万円相当)

AEDを設置している方へ

AED設置者登録をお願いします

■AEDとは

AEDは、突然の心停止を起こした人を、その場にいる人が救うことのできる医療機器です。ただし、このAEDをより一層有効に利用するためには、市民や医療機関などがAEDの設置場所をあらかじめ知っておくことが重要です。

※日本救急医療財団のHPで、全国のAED設置場所が検索できます。

AED設置場所

■AED設置者登録制度

1人でも多くの命を救うため、日本救急医療財団が行うAED設置者登録制度にご協力をお願いします。登録は販売業者を通じて行うことができます。

詳しくは、販売業者または日本救急医療財団に問い合わせください。

☎ 日本救急医療財団 (☎03-3835-1199)

いつでも学び だれでも習う

土岐市公民館だより

健康体操

冬の寒さで縮こまった体をほぐしましょう。

日時 3月10日(火)午後1時～3時
場所 駄知公民館
対象 一般の方
講師 切石洋子氏
定員 なし
参加費 無料
持ち物 フェイスタオル、飲み物、バスタオル(ヨガマット)
申込期限 3月5日(木)
申・問 駄知公民館 (☎992870)



プリザーブドフラワーアレンジメント

卒業・入学祝いのプレゼントにいかがですか。

日時 3月7日(土)午後1時～2時30分
場所 駄知公民館
対象 一般の方
講師 伊藤光子氏(大島生花店)
定員 15人(先着順)
参加費 3,000円(材料代)
持ち物 ペンチ、筆記用具、手芸用ボンド(グルーガンも可)
申込期限 2月28日(土)
※材料調達の都合により、2月28日以降のキャンセルは参加費を頂きます。
申・問 駄知公民館 (☎992870)



ピラティス教室(託児付き)

ピラティスで心と体をリラックスさせ、体の内側から筋肉を鍛えます。
期日 3月2日・9日・16日の月曜日(全3回)
時間 午前10時～正午
場所 土岐津公民館
対象 育児中のお母さん(妊娠中の方はご遠慮ください)
定員 20人(応募者多数時は抽選)
参加費 無料
持ち物 バスタオル(ヨガマット)、タオル、飲み物、動きやすい服装(ジーンズは不可)
申込期限 2月20日(金)
申・問 生涯学習課公民館係(内線273)



ときめきの瞬間

輝かしい未来に向かって

1月11日(日)

成人式典が文化プラザで開催され、新しく大人の仲間入りをした519人が出席しました。式典の進行は新成人の代表12人によるもので、中学校生活を振り返るスライドショーの上映や、中学校時代の恩師へのインタビューなどが企画されました。恩師からは「人は、一人では生きていけない。人と人とのつながりを大切に」「立派な大人になって、土岐市を盛り上げてください」など温かい激励の言葉が贈られました。



Voice

新成人としての喜びをかみしめると共に、今後の責任の重大さを痛感しています。

何げなく日々を過ごすのではなく、社会を担っていくという自覚を持つべきだと思います。今後ともご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



成人式実行委員長
金子あかりさん

日本人の心 古典音楽に触れる

1月10日(土)

下石公民館開館20周年を記念して、地唄・箏曲の伝承に努める「国風音楽会」の三品千代子先生を招いた「新春コンサート」が開催されました。

寿会のメンバーが中心となって行われたこのコンサートでは、箏と日舞・お香・お茶とのコラボレーションなども披露され、ホールいっぱいの観客らは「日本のお正月」をたっぷり味わっていました。





地域への恩返し

12月19日(金)

土岐津中学校の3年生80人が、総合的な学習の時間で、老人保健施設やすらぎを訪問しました。生徒らは、施設内を掃除するなど、自分たちができることで地域への貢献活動を行いました。掃除の後は、入所者らに合唱を披露。曲に合わせて体を動かしている方や涙を浮かべて聞き入っている方もいました。最後に生徒の代表が、「僕たちは受験勉強を頑張ります。皆さんもお体に気を付けて」とあいさつしました。



素早く「ハイッ！」

1月10日(土)

泉西公民館で「こども百人一首大会」が開催され、泉町の小・中学生29チーム・約140人が参加しました。この行事は、子どもたちへの伝承文化の継承を目的として毎年開催されています。

読み手が札を読み上げると、真剣なまなざしで取り札とにらめっこ。真冬の泉西公民館で、熱い戦いが繰り広げられました。



土岐の土産は、コレ

1月16日(金)

市観光協会推奨品を決める審査会が開催されました。土岐市らしい新たなお土産を発掘するため、観光協会役員や旅行事業者、市と観光連携協定を結んだ桜花学園大学の学生など合計9人の審査員が、食料品と工芸品合わせて46点を厳しい目で審査しました。

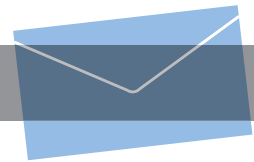
今回認定された商品は、土岐ヶ丘町に今年の春オープンするテラスゲート土岐内の地域連携施設「まちゆい」で販売される予定です。



つなぐ、深める、駄知町の絆

1月18日(日)

新春の駄知町を町民ランナーが駆け抜ける、駄知町一周駅伝大会が開催されました。今年で30回目を迎える大会には、小学生男子、中学生男・女、一般男・女、独走の各部門に計242人が参加。駅伝は、6人がたすきをつなぐ6.3kmのコースで競われ、選手たちは冬らしく澄み切った気持ちのよい空気の中を、勢いよく駆け抜けていきました。



きままに川柳

お題「福」

お便り日和

テーマ「ハッピーバレンタイン」

2月14日のほろ苦い思い出

夢美(肥田町)

バレンタインデーにチョココレートを贈ることが本格的に一般の人に広まったのは70年代後半らしく、私の若い頃は丁度過渡期だったようだ。女性から男性にプレゼントをする事が流行り出していたものの、チョココレートでは無くネクタイとか手作り品だったように思う。流行に遅れないようにと私はクロスステッチ刺しゅうのクッションを苦心して作り、離れた課の人に、勇気を出して手渡したものの、その後、使ってくださいだったかは定かではない。

恥ずかしバレンタイン

ネズミー(土岐津町)

中学生の頃、クラスに仲の良い女の子がいました。当時から妄想癖があった私は「あの娘は僕の事が好きなんじゃないか」「きつとチョコをくれる」と。「お返し品切れになるかも」と先走り、その娘の好きなキャラクターが描かれた鏡を2月14日より前に購入しました。案の定(?)、その娘からチョコはもらえず、鏡は私の妹へのお返しにびっくりしていましたが…。ちよつとストーカーっぽくて恥ずかしい思い出です。

ほろ苦いバレンタインデー

TUKIKO(泉町)

中学2年のこの日、まだ学校が土曜日授業のあった午後。部活の友達を誘うため隣の教室に入った。たまたま腰が机に触れ、ガタツと移動したら、引き出しからどさつとチョコレートが…。ピンのリボンやハート型の赤箱、カラフルなものばかり、20個はあったでしょう。当時学校へ持参禁止令が出ていなかったことと、そんなに派手でなかったこともあって、自由な時代。ちよつと気になる子の席と分かるにはそんなに時間はかから

ず、その数を見ただけで、すっかり「きになる」気持ちには冷めました。あれから彼はなぜか独身で、今年も部下や同僚の女子達から、袋が要るくらいその日を迎えるだろうか。って、2・14のちよつと切ない出来事でした。



- 福耳と言われいまだに平社員 小阪千枝子
- 福袋服が合わぬと膨れ顔 夏みやこ
- 恵方寿司福を本気で呼んで来い マスお
- 福は内我が家はいつも通過点 月丘夢子
- 「福笑い」バアチャンみたいと孫囃う かずゑ
- 健康で至福の春を迎えられ ラン
- 手の平に愛の字描き福握る 足立昌代
- 一族の福が舞い込む春の宴 丹羽つね代

3月1日号の投稿募集

お便りテーマは「引越しの思い出」です。住み慣れたまちを離れる寂しさや、新しい土地での出会いのことなど200字以内(タイトル別)でお寄せください。

川柳のお題は「花粉症」です。(1人1句)

締め切りは2月18日(水)です。

■応募・問い合わせ

住所・氏名またはペンネームを明記し、秘書広報課広報広聴係へ。

〒509-5192(住所不要)

☎1111(内線185) / FAX 7763

✉koho@city.toki.lg.jp

※応募多数の場合は採用されない場合があります。また、お便りについては、採用に当たり趣旨を変えない程度で表現を変更する場合がありますので、ご了承ください。掲載の際に投稿者へのご連絡は行っていません。

妻木小学校附属幼稚園 友達と一緒にだと楽しいな

「自分の好きなことに夢中になる」「自分らしさを発揮し、友達とさまざまな活動を楽しむ」「友達と思いを伝え合い、折り合いをつけながら協力してやり遂げる」。このような体験の一つ一つが、人生の土台となる根っこを育てていくと考えて取り組んでいます。

【夢中になる】



楽器遊びで使うカスタネット。まだ始めたばかりなので、真剣なまなざしで先生を見ています。真似をしながらも楽しそうに演奏しています。かわいいですね。

【折り合いをつける難しさ】



「ぞう組のくに」「ロボットのくに」づくりに友達とアイデアを出し合い、相談しながら

“協力”を意識して取り組みました。その中で、折り合いをつける難しさを経験しながら、夢いっぱい国が完成しました。

他のクラスの友達を招待したら「すごいね！」と言われ、得意満面の様子でした。



【友達と一緒に】

おうち作りの相談をした子どもたち。「おうちの中にはみんなで遊べる滑り台が必要」と言って力を合わせて作りました。自分たちの滑り台で遊ぶのって楽しいね。



給食センター掲示板

給食センター(☎546195)

小学生の考えた給食はどんな献立？

本年度も、県内全ての小学校6年生が「食育マイスター」に委嘱されました。食育マイスターの任務は、「学校で食に関することを学ぶ」「家庭で食事作りに挑戦する」「楽しく食事をする家族団らんの時間を工夫する」の3つです。

給食センターでは食育マイスターの力を発揮してもらうため、献立を募集したところ、栄養や料理のバランスの良いメニューなどたくさんの応募がありました。その中から各学校1つの献立を、2月・3月のメニューに取り入れます。お楽しみに。

昨年度の考案メニュー（下石小）



麦ごはん、豚肉のおろし焼き、糸寒天の酢の物、日吉みそ汁、リンゴ、牛乳

【食育マイスター考案メニュー】

2月5日(木) 駄知小学校

黒パン、エビグラタン、コロコロサラダ、コンソメスープ、牛乳

2月9日(月) 泉小学校

味ごはん、サバの塩焼き、カブとベーコンの炒め物、あざりと小松菜のみそ汁、イヨカン、牛乳

2月10(火) 妻木小学校

ソフト麺ミートソース、芋かりんとう、海藻サラダ、牛乳

2月13日(金) 曾木小学校

麦ごはん、豚カツ、春野菜の卵とじ、白みそ汁、ミルクケーキ、牛乳

2月27日(金) 鶴里小学校

麦ごはん、サケの西京焼き、ホウレン草のおひたし、豚汁、ミカンゼリー、牛乳



※土岐津・下石・肥田・泉西小学校は3月に実施予定です。

食育マイスターの皆さんへ

食育マイスターの力を、次は「家庭での食事作り」や「家族団らんの時間の工夫」に生かすことを期待しています！



予防接種 (医療機関での個別接種)

種類	対象者	接種方法
麻しん・風しん 第1期	平成26年2月以前に生まれた2歳未満のお子さん (麻しん・風しん両方に、確実にかったことがある方は対象外)	①2月20日(金)までに次のいずれかの方法で申し込みください。 ▷保健センターへFAX (FAX☎0095) ▷市ホームページ ▷保健センターまたは支所窓口 ②3月2日以降に、申し込みをした医療機関へ接種日時を予約してください。 ③予診票と母子健康手帳を持ってお出掛けください。 ○医療機関へ直接、接種日時を予約してください。 ※保健センターへの申し込みは不要です。
日本脳炎	1期初回(6~28日間隔で2回接種) 平成24年1月以前に生まれた7歳未満のお子さん 1期追加(1回接種) 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過している7歳未満のお子さん 特例対象者 ▷平成7年4月2日~平成17年4月1日生まれの方で今までに4回接種していない方 ▷平成17年4月2日~平成19年4月1日生まれの方で今までに3回接種していない方	
4種混合 (ジフテリア 百日せき、破傷風 不活化ポリオ)	3種混合ワクチンおよびポリオワクチンのいずれも接種していない、満3カ月以上7歳未満のお子さん	
不活化ポリオ	1期初回 今までに生ポリオワクチンを2回接種していない7歳未満のお子さん(4種混合を接種しているお子さんを除く) 1期追加 平成26年1月までに1期初回接種を終了している7歳未満のお子さん ※予診票をお持ちでない方は、保健センターまでご連絡ください。	
水痘ワクチン	水痘にかかったことがない次の方 ▷今までに2回接種していない1歳以上3歳未満のお子さん ▷今までに1回も接種したことがない3歳以上5歳未満のお子さん	

※3種混合予防接種を希望する方は、保健センターへ問い合わせください。



予防接種 (集団接種)

種類	対象者	期日	受付時間	場所	接種方法
BCG	平成26年9月1日 ~15日生まれ	2月26日(木)	午後1時30分 ~50分	保健センター	母子健康手帳と予診票を持って、受け付けしてください。
	平成26年9月16日 ~30日生まれ	3月16日(月)			

市口腔保健協議会研修会

日 時 3月1日(日) 午後2時~3時30分
 場 所 保健センター
 対 象 介護施設職員、障がい者支援施設職員および介護者
 演 題 「明日から役立てよう、口腔ケアのちょっとしたコツ
 ~知らなきゃ怖い 介護現場~」
 講 師 奥村美雪氏(可児口腔ケアグループかきくけこ代表・歯科衛生士)
 定 員 60人
 申込方法 2月20日(金)までに土岐歯科医師会へ電話またはファックスで申し込みください。
 ※電話での申し込みは、月・水・金曜日の午前10時~午後3時をお願いします。



☎ 土岐歯科医師会 (☎☎5924・FAX☎5965)

マタニティライフ、楽しんでいきますか

母になる大きな喜びの一方で、不安や戸惑いはありませんか。

保健センターでは、安心して妊娠期を過ごし出産を迎えられるよう、さまざまなマタニティ教室を開催しています。妊婦さん同士で交流しながら不安や悩みを軽減して、心も体もリフレッシュしましょう。

詳しくは、保健センター（☎058-210）まで問い合わせください。

パパママクラス

夫婦そろって出産・育児について学べる機会です。「パパとママ」になる準備をしませんか。

内容

お父さんの妊婦体験、お風呂の入れ方の実習・出産時の呼吸法の実習など



プレママクラス

楽しく学んで、自信を持って赤ちゃんを産み育てていくための妊婦さんを対象とした教室です。

内容

- ▷ 1科
歯科健診、ブラッシング指導、妊娠中のおすすめ料理の紹介・試食など
- ▷ 2科
助産師による何でも質問会、妊娠・出産についての話、マタニティ体操など

マタニティクッキング

お腹の赤ちゃんにはお母さんの食事がとても大切です。楽しい調理実習を通して食事を考えてみませんか。

内容

栄養士による食事についての話、調理実習



妊娠中の生活や体調、出産などの心配事や気になることがありましたら、気軽にご相談ください。



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（テジー編集）もあります

この情報は平成26年12月17日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111代 FAX058(278)2506

情報ボックス

お知らせ

特定不妊治療費助成事業の申請期限

26年度分の申請期限は、3月31日(火)です。年度末は申請が集中するため、助成金の支払いに時間がかかります。すでに治療を終えたものは、できるだけ早めに申請してください。やむを得ない理由により期限までに提出ができない場合は、あらかじめ最寄りの保健所へご連絡ください。

- 申請先/最寄りの保健所
- 問/県保健医療課 ☎058(272)8276

案内

交通遺児激励金 犯罪被害遺児激励金

交通事故や故意の犯罪行為により、生計をともにしていた親等を亡くされた遺児(義務教育終了前または満20歳未満で高等学校在学中)に、激励金を支給しています。新たに支給の対象となる方は、お住まいの市町村に届け出てください。

- 基準日/平成27年5月5日(こどもの日)
- 問/県環境生活政策課 ☎058(272)8205

案内

空き家等の相談

1月23日(金)から空き家等をお持ちの方や空き家に住みたい方などに対する相談を始めます。(要予約・無料)

- とき/毎週火・金曜日 13:00~16:00

- ところ/岐阜県住宅供給公社(大垣市)
- 問/岐阜県住宅供給公社 ☎0584(81)8503

案内

グリーンジャンボ宝くじの購入は県内で

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や少子高齢化対策など、身近なところで役に立てられています。県内での宝くじ購入にご協力ください。

- 発売期間/2月20日(金)~3月13日(金)
- 問/県財政課 ☎058(272)1130

募集

27年度岐阜県学生会館入寮者募集

東京近郊の大学に入学予定の県出身者を対象に入寮者を募集します。

- 所在地/東京都八王子市市安町2-5-8
- 定員/男子27名程度、女子10名程度(書類・面接選考)
- 申込方法/応募書類を面接日の3日前までに郵送または持参で提出。(必着)
※書類は申込先に請求。
- 面接日・場所/3月3日(火)じゅうろくプラザ(岐阜市)、14日(土)岐阜県学生会館
- 申込先・問/岐阜県学生会館 ☎042(646)6561

募集

27年度岐阜県学寮入寮者募集

東京近郊の大学に入学予定の県出身者を対象に入寮者を募集します。

- 所在地/東京都文京区小日向1-18-11
- 定員/男子のみ35名程度(書類・面接選考)

- 申込方法/応募書類を面接日の3日前までに郵送または持参で提出。(必着)
※書類は申込先に請求。
- 面接日・場所/3月1日(日)岐阜市文化センター、15日(日)岐阜県学寮
- 申込先・問/岐阜県学寮 ☎03(3947)1958

募集

第3回緑豊かな清流の国 ぎぶづくり県民フォーラム

森林・環境税を活用した県民参加型の森づくりや川づくりを紹介します。(要申込・無料)

- とき/2月28日(土) 13:30~16:00
- ところ/ソフピアアジアセンター1F セミナーホール(大垣市)
- 定員/200名(先着順)
- 申込方法/住所、氏名、電話番号を申込先へ連絡
- 申込期限/2月25日(水)
- 申込先・問/県恵みの森づくり推進課 ☎058(272)8472

相談

弁護士による無料法律相談

- とき/いずれも13:00~15:50
2月4日(水)、18日(水)、3月4日(水)、18日(水)
- ところ/県民生活相談センター ふれあい福寿会館(岐阜市)
- 定員/各日8人(先着順) ※開催日の2日前までに申込先に電話。
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1001

8ch

dボタンで県広報

毎週木曜日更新

「なんだよお！」

「なんだよお！いい加減にしろよお！」とでも言いたげな表情と鋭い目つきで、こちらをにらみ付けている野鳥がいます。「カイツブリ」です。

カイツブリは、舟を漕ぐ櫂のような後ろ足を持っており、「ツブリッ」という水音を立て水に潜るから「カイツブリ」という名前が付けられたのだという説があります。また、「ツブリ」という言葉には“小さい”とか“丸っこい”という意味があります。小さくて丸っこくて、かわいらしいこの鳥には「カイツブリ」という名前がぴったりだからという説もあります。

カイツブリの体の大きさは25cmぐらいです。あれ？それほど小さくないような…と思った方もいるかもしれませんね。カイツブリはとても警戒心が強く、人が近づくとすぐに水に潜り、かなり離れたところからポツカリと水面に浮かび上がってきます。このように、人からできるだけ離れた遠い場所にいることが多いので小さく見えるのですね。

水面が凍るような池で必死にエサを捕らえ、巣作りをし、ひなも育て上げたカイツブリ。「おいらたちのすみかを荒らさないでくれよお！」と訴えているのかもしれないね。



森	の
日	記

“竹パン” でクリスマスパーティー
12月25日(木)

今日はクリスマス。子育てママグループが、手作りの「竹パン」でクリスマスパーティーを楽しみました。

バーベキュー場は、焼きたての竹パンのいい匂いでいっぱい！青竹に巻いたパン生地が、こんがりきつね色になっています。そろそろ食べごろですね。



教室のご案内

2月

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)
2月22日(日) 午前9時～11時30分
厳冬の野鳥を観察します。

3月

シイタケ教室 (要申込・定員30人)
3月1日(日) 午前9時～11時30分
原木にシイタケの菌を打ち、育て方を学びます。※原木は1家族1本

自然教室 (自由参加)

3月8日(日) 午前9時～11時30分
春を待つ木の芽や草の芽を調べます。
バードウォッチング (自由参加、雨天中止)
3月22日(日) 午前9時～11時30分
春の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、ご希望の方に双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

